

RESULT LIST

0 results found in the Worldwide database for:
JP62286 (priority or application number or publication number)
(Results are sorted by date of upload in database)

Data supplied from the **esp@cenet** database - Worldwide

JP 6-2286 discloses a method for improving stain resistance of a cloth by applying a solution containing a stain blocker. Tannic acid and a sulphonated phenol-or naphthol-aldehyde condensation is exemplified as the stain blocker in the eight publications. A combination of the two compositions is not described.

No. 9

(19)日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開平6-2286

(43)公開日 平成6年(1994)1月11日

(51)Int.Cl.⁵

D 0 6 P 5/00

識別記号

府内整理番号

F I

技術表示箇所

1 2 0 D 9160-4H

1 2 2 9160-4H

D 0 2 G 3/04

7199-3B

D 0 6 M 11/ 04

C

15/ 248

審査請求 未請求 請求項の数2(全5頁) 最終頁に続く

(21)出願番号

特願平4-186062

(71)出願人 000000952

鐘紡株式会社

東京都墨田区墨田五丁目17番4号

(22)出願日

平成4年(1992)6月19日

(72)発明者 改森 道信

奈良県帝塚山南一丁目7番16号

(72)発明者 桜井 忠温

三重県四日市市波木が丘町8-3

(74)代理人 弁理士 松川 克明

(54)【発明の名称】 後染用梳毛糸

(57)【要約】

【目的】 様々な色彩の糸が混ざり合った布帛を製造するにあたって、様々な色彩に染色された数多くの種類の糸を製造してストックしておく、目的とする布帛の色彩に応じて、その都度、数多くの種類の糸の中から適当な色彩に染色された糸を選択して使用する必要がなく、様々な色彩の糸が混ざり合った布帛を簡単に製造できるようにする。

【構成】 後染用梳毛糸を、少なくとも、防染加工された防染加工羊毛繊維と、塩素化処理または塩素化・樹脂加工処理された改質羊毛繊維と、前媒染処理と塩素化処理または塩素化・樹脂加工処理とが施された前媒染改質羊毛繊維とを用いて構成し、或いは、少なくとも、生地の羊毛繊維と、塩素化処理または塩素化・樹脂加工処理された改質羊毛繊維と、前媒染処理と塩素化処理または塩素化・樹脂加工処理とが施された前媒染改質羊毛繊維とを用いて構成するようにした。